

2015年 平成27年) 6月1日 月曜日発行

発行所 福祉新聞社 〒100-0013 東京都千代田区千代田 電話 (03) 3581-0431 www.fukushi-shimbun.com

5月22日は補助犬の日

都内でデモンストレーション

身体障害者補助犬法の成立日にちなんで「ほじょ犬の日」の啓発イベントが5月22日、イトーヨーカドー葛西店(東京都)で開かれた。

同店1階のイベント会場で、日本盲導犬協会、聴導犬普及協会、日本介助犬協会がそれぞれデモンストレーションを実施。盲導犬、聴導犬、介助犬が補助動作を行うと、買い物客らが足を止めて拍手を送った。

法成立から13年

2002

年5月22日

に成立した

日本盲導犬協会職員で、盲導犬使用者でもある森川加奈子さん(46)は「補助犬法施行前に比べ、最近は駅などで盲導犬に触ろうとする人は減った」とみるが、病院では法施行後も立ち入りを拒まれる例が多いという。

また、同日は身体障害者補助犬を推進する議員の会(尾辻秀久会長)主催の啓発シンポジウムも衆

議院第1議員会館で開かれた。

視覚障害のある竹下義樹・日本障害フォーラム副代表(弁護士)は補助犬法を「非常に良くできた法律だ」と評価。障害者差別解消法と併せると、補助犬の同伴拒否は差別にあたると解説した。

また、補助犬の普及については「犬ではなく障害者をPRしないと国民の理解は進まない」と話した。

補助犬法は、補助犬(盲導犬、介助犬、聴導犬)を同伴する障害者の受け入れ拒否を禁じ、良質な補助犬を育成することが狙い。

「ほじょ犬の日」は14年5月、日本記念日協会に登録された。

補助犬の実働数は盲導犬が984頭(今年3月末)、介助犬が76頭(今年5月1日)、聴導犬が61頭(同)。



日本介助犬協会による靴を脱がせる動作の実演